

令和 7 年度 事業報告書
法人の名称 NPO 法人学び一ぱ
令和 7 年 8 月 1 日から令和 8 年 3 月 31 日まで

1 事業の成果

令和 6 年能登半島地震を受け、復興中の被災地域の小学校での学習支援活動を継続し実施することで子どもの学習時間、居場所の確保、保護者のレスパイト環境の整備をした。設立初年度のため活動継続する中で収入確保のため会員数や寄付金確保のための活動、助成金の申請、協力大学との連携を深める活動も行った。

2 事業内容

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業内容	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲及び人数
災害救援事業	第 2 回 能登・横浜・石巻をつないでの Zoom による懇談会 (東日本大震災後の支援活動から、仮設歯科診療所の運営を経て、現在の石巻の雄勝町での歯科診療所に至るまでのお話をもとに、能登の歯科医療関係者への情報提供)	2025 年 4 月 22 日	オンライン	職員 3 名	能登半島地震被災地域歯科医療関係者 6 名
子ども支援事業	小学校等での学習支援と居場所支援 ①能登学び一ぱ 4 ② 能登学び一ぱ 5	①2025 年 8 月 17 日 ～8 月 22 日 ②2026 年 3 月 25 日 ～3 月 27 日	珠洲市立正院小学校、蛸島小学校、大谷小中学校	職員 3 名とボランティア 21 名	全校児童対象(実人数 44 名)とその家族、地域住民、仮設住宅住民
情報収集・提供事業	子ども支援事業及びその他活動の HP 上での報告、同事業団体との交流	通年	事務所等	職員数名	地域住民及び被災地
災害・子ども支援等に関するコンサルティング・人材育成事業	大学や地域での講演 千葉大学主催 災害治療学シンポジウム in 千葉 2025「災害と向き合う人づくり・社会づくり」に登壇	2025 年 11 月 22 日	千葉大学西千葉キャンパスけやき会館	ボランティア 1 名	地域住民及び学生
	第 31 回日本災害医学会 石川県珠洲市における小学生に対する学習支援活動並びに発災 1 年半後の状況報告にてポスター発表	2026 年 3 月 19 日～ 3 月 21 日 (3 月 19 日発表)	新潟県新潟市朱鷺メッセ(新潟コンベンションセンター)	千葉大学災害治療学研究所職員 2 名、学生 4 名	学会出席者
調査・研究事業	現地調査 青森県東方沖地震(2025 年 12 月 8 日発災)八戸市被害調査	2025 年 12 月 14 日	青森県八戸市	職員 1 名 ボランティア 1 名	八戸市内視察および避難所関係者に聞き取り調査
その他法人の目的を達成するために必要な事業	法人設立の周知 学び一ぱ同窓会 & 能登活動報告	2025 年 10 月 12 日	東京都品川区	職員 5 名	過去活動参加者 20 名

(2) その他の事業 実施なし